

2018-2019 年度 YMCAサービス・ユース事業通信 第1号

YMCA サービス・ユース事業主任 人見晃弘(大阪泉北)

事業主題

【継往開来】受け継ぐ歴史に私たちの想いを寄せて、未来へ繋がるポジティブネット

副題：ユースはYMCAの未来です。力を合わせ、共に歩む仲間となりましょう。

・ご挨拶

ワイズメンズクラブが設立されてより、間もなく100年が経過しようとしています。その間、多くの先人の尊い働きによってワイズメンズクラブはその活動を世界中に広げてまいりました。それら世界中で展開されるワイズメンズクラブの活動の中心にいつもあるのがYMCAであり、ワイズメンズクラブの会員は皆YMCAの会員であるという、変わる事のないアイデンティティーです。

このような観点から、皆様のクラブで実施されているYサ・ユース事業の活性化、そこからクラブ全体の活性化につながるようなお手伝いできればと思います。

・2018IYC in Yeosu に西日本区から派遣されるユースメンバー紹介

来る8月6日(月)~12日(日)の1週間、韓国・麗水で行われる国際ユースコンボケーション(IYC)に、西日本区から4名の若者が参加します。世界中から集う若者達と共に学び楽しむ事によって、国際的な見識と国境を越えた友情を育む、大いなる成長の場です。参加ユースの成長にご注目ください。なお、IYCへのユース派遣には、皆様からお寄せいただいたYMCAサービス・ユース事業資金を用いた支援を行っています。

参加者の氏名と推薦クラブ、抱負をお寄せいただきましたので、ご紹介します。

(推薦クラブのロースター記載順)

◇ 市橋 さら さん(京都ウエスト 推薦)



父が京都ウエストワイズメンズクラブに所属していて、コメントとして参加させていただきます、高校2年生の市橋さらです。2年前に台湾でのIYC2016に参加させていただいていて、今回が2度目の参加となります。私の初めての参加だったIYC2016では、英語力が壊滅的だった私にとっては本当にレベルが高く、戸惑うことがたくさんありました。しかし、この経験が今日の私に繋がるとても大きなものになり、今でもとても有意義な時間であったと感じています。昨年のAYCへはどうしても参加できなかったのですが、2年分の思いと、2年分の反省点をしっかりと活かし、さらに成長していけるように頑張りたいと思っています。

◇ 佐古田 ひかり さん(京都 ZERO 推薦)



前回 2017 年タイの AYC で初めて参加させてもらい、行った国の土地の環境問題や社会状況について色々学びました。私は AYC に参加した事によって、私が見てきた世界への視野がもっと大きく広がりました。ですから、今回も同じように広がるのではないかと考えています。前回私は沢山の話し合いの中で自分の意見が言えずあまり役に立たなかったのですが、今回は自分の出来る事を見つけて少しでも他の人の役に立つ事を目標に頑張りたいと思います。そして、日本人とだけではなく、様々な国の人とコミュニケーションをとり、もっと積極的にセッションを聞くことや 理解出来た事こと出来なかった事をすぐにメモをする事で様々な国の人と友達になりたいと考えています。

◇ 木山 エリイ さん(熊本 推薦)



前回 2017 年 AYC に参加させて頂き、国際交流をする中で、各国の文化や考え方の違いに直接触れることができ、自分自身の視野も広がり、とても有意義なものとなりました。私自身にとって大きな経験となり、今年は世界中から集まるということで、より自分にとって大きな価値のあるものとなると思い、参加させて頂きたく思いました。日本の問題点、世界の問題点などを話し合う中で明らかにし、今後の日本を変えていくために少しでもプラスできるよう、吸収してきたいと思っています。また、世界中の仲間との交流を楽しみたいと思っています。

◇ 内村 麗 さん(熊本みなみ 推薦)



私は、熊本みなみワイズメンズクラブの推薦を受けました内村麗です。去年タイで行われた AYC に参加させていただき、とても楽しく多くの刺激を受けることができたので、今年もぜひ参加したいと思い参加させていただきます。今年は、去年よりも多くの人たちと交流しより良い活動をできるように積極的にやっていきたいと思っています。また、今回の IYC は世界から多くの人たちが集まると聞いているのでどんな国々の人たちと交流が出来るのかとても楽しみです。一緒に参加する日本の方々とも協力しより良い活動をして行きたいです。私は、英語があまり堪能ではないので不安も残りますが、たくさんの事を吸収し考えて成長できるように IYC の一週間を濃く深く楽しんでいきたいと思っています。

・西日本区より2年ぶりのSTEP(ユース短期交流事業)派遣(※国際・交流事業主管)

宮崎クラブ中村賢次郎ワイズの晃士コメントが7月22日(日)~8月10日(金)の日程でカナダに派遣されます。現地受け入れ先は、昨年度にBF代表として来日されました、EPSILON Y's Service ClubのRobinson夫妻方です。なお、9月1日(土)の九州部部会で派遣者本人による報告会がおこなわれる予定です。

・2019AYC in 仙台 開催のお知らせ

2019年7月19日(金)~21日(日)に第28回アジア太平洋地域大会が仙台で開催される事に伴い、7月17日(水)~21日(日)にAYC(地域ユースコンボケーション)が併催されます。

アジア太平洋地域ユース代表(AYR)、そしてAYC実行委員会のリーダーでもある、永坂 仁 さんからコメントをお寄せいただきましたので、ご紹介します。



初めまして、この度2017年~2019年AYRに選ばれた永坂と申します。以前より、西日本区には縁もあり、多くのワイズメンの方やユースと一緒に多くのYMCA・ワイズ関係のプログラムに参加させていただき、大変お世話になりました。

IYC、AYC、ユースコンボケーションとは、世界中または各地域からユースが集い、1週間の間ともに生活し、各国の社会問題や国際問題について議論をし、開催地の生活や文化を体験し、異文化交流を通してユース同士の仲をグローバル規模で深め合っていく国際プログラムです。

参加を表明したユースは推薦クラブを通しての申込後、大会本部へ課題レポートを提出し、出発前のオリエンテーションでワイズ・YMCA理解を深め、プレゼンや英語、カルチャーナイトの練習をし、チーム作りを始める。プログラム終了後は各自が発表した課題(Action Plan)に取り組む。ワイズへの報告会ではそれぞれの体験、今後の課題、プログラムへの提言を語ります。

そして、今回自分が企画、運営をさせて頂く来年の2019年仙台AYCでは多くの西日本区のワイズメン、ユースにご参加していただきたいと思います。

・Yサ・ユース事業報告のお願い

皆様のクラブで実施されているYサ・ユース事業の情報をお寄せ下さい。西日本区大会での表彰について判断する材料となります。また、事業通信などで紹介させていただく場合もございますので、できるだけタイムリーな情報のご提供をお願いします。

・JAPAN WEST “Action!” クラブ活動情報提供のお願い

今年度の新規事業として、西日本区ではJAPAN WEST “Action!”と題し、皆様のクラブで実施されている奉仕活動について、西日本区HP上で情報発信をおこないます。社会における認知度の向上や、会員増強のツール、クラブ間の情報交換のきっかけとしても活用していただけるPRコーナーです。倉卓也 地域奉仕・環境事業主任との協働で行います。皆様のクラブで実施されている奉仕活動についての情報をご提供下さいますよう、よろしくお願い申し上げます。

・Yサ・ユース献金のお願い

今年度の目標献金額は 2,000 円/人です。基準となる人数は今年度前期半年報に記載される人数です。この献金は、国際A S F、日本YMCA同盟実施の青少年育成プログラム、ユースコンボケーション参加支援、Y Y Yフォーラム支援金、各部・各クラブで行われるYサ・ユース事業に対する資金援助等に用いられます。第 22 回西日本区大会での表彰基準となる送金期限は、2019 年 3 月 15 日です。なるべくお早めに送金していただきますよう、皆様のご理解とご協力をお願いします。

・2018—2019 年度 Yサ・ユース事業委員会委員紹介

今年度は下記のメンバーで運営します。1 年間よろしくをお願いします。

委員長(事業主任) 人見 晃弘(大阪泉北)

委員(直前事業主任) 山川 新一(京都めいふる)

委員(次期事業主任) 荒川 恭次(名古屋グランパス)